

『主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する生徒の育成』
『「凡事徹底」そして「自己への挑戦」・「他への貢献」』

爽風



西合志南中学校
学校通信
令和6年10月15日
第7号
発行責任者
大山 寛
井上 竹久

前期終業式

～これまで、そしてこれから～



終業式での代表発表。4名の生徒が立派に自分の意見を述べてくれました！

10月11日（金）に前期の終業式が行われました。今回も、各学年及び生徒会執行部より1名ずつ代表者が前期を振り返って発表を行いました。どの発表者もそれぞれに素晴らしい意見を述べてくれましたが、4名に共通していたのは、次の3点です。

① 学校生活や家庭生活を送る上で、しっかりと自分の目標を設定することができたこと。

② 自分の目標を達成するための努力を惜しまなかったこと。
③ 自分のことだけでなく、周りの人たちの関わりを大切にしたり取り組みができたこと。

学校生活では、4月の学級開きから始まり、体育大会や、集団宿泊教室、職場体験学習などの大きな行事は仲間同士やクラスで力を合わせて乗りきることができました。

3年生にとっては最後の大会となる中体連でも、自分の限界に挑戦したり、先生や仲間など、周りの後押しで新たな種目に挑戦したりもできました。また、部活動などでは仲間のために自分に来ること、を精一杯取り組むことができたこと。

さらに、生徒会としてもスローガン通り「躍進」する姿を見ることができました。これらのことは、学校教育目標として掲げている「凡事徹底」「自己への挑戦」「他への貢献」の姿そのものだと言えると思います。

発表者の4名はもちろん、多くの生徒たちからも、「凡事徹底」「自己への挑戦」「他への貢献」の姿を見せてもらいました。

そのうえ、発表者の4名からは、周りの人々への感謝の気持ちや言葉を述べており、中学生として成長していることを感じ、嬉しく思いました。わずか5日の秋休みで、今週から後期となりますが、年度末まで残りはあと



部活動の活躍

5ヶ月です。これまでに引き続き西南中を温かく見守っていただければと思います。どうぞよろしくお願います。

部活動においても、西南中生が目覚ましい活躍を見せてくれています。先日は、9月22日に吹奏楽部が定期演奏会を開催しました。ヴァイオリンの大ホールにて多くの観覧者の中、素晴らしい演奏が披露されました。これから、さらなる活躍を楽しみます。



学校ホームページ更新中！

左記QRコード読み取り電子媒体でご覧の方はQRコード自体をタップすればページにジャンプします。

校長室だより

No.07

校長 大山 寛



「前期を振り返って」

前期、皆さんには、「凡事徹底」、そして「自己への挑戦」「他への貢献」を目標に、活動をしてもらいました。前期、学習や生活、委員会活動、係活動、部活動、行事等に、がんばってくれた皆さんには本当に感謝をしています。そのような前期の中で、地域の方々やその他西南中の皆さんをみていただいている方々から学校へ様々なお話をいただきました。おしかりの話もあれば、お褒めの言葉もありました。そこであらためて感じたのは、西南中の皆さんのことを、地域の方々に関心を持って見守っていたにしているということです。そのことにもたいへん感謝をしています。皆さんも常に地域の方に見守っていたにしているということ意識して行動をしていってほしいと思います。

さて、後期に向けて、皆さんに意識してほしいこ

とがあります。それは後期が、次の学年の準備期間であるということです。3年生の皆さんは、来年度、西南中を卒業して、新しい道へ進んでいきます。例えば、受験は団体戦といわれています。自分のことはもちろん大切ですが、まわりの人に迷惑をかけず、まわりの人々と協力・協調しながら皆で、目標に向かって一生懸命、取り組むことが大切です。そうすれば、夢や目標に近づいていきます。今後のさらなる「躍進」を期待しています。

次に、2年生の皆さん、来年度は最上級生となります。「ああいう思いやりのある先輩になりたいなあ」と、あこがれの最上級生となるように先を見据えて行動をしていってください。後期は、生徒会選挙があり、委員会活動などを中心に、西南中を引っ張っていく準備の時期に

もなります。3年生の皆さんにアドバイスを受けながら更なる「躍進」をしていってください。

次に、1年生の皆さん、来年度は、先輩となります。新1年生から、あこがれをもたれる先輩になってほしいと思います。今一度、自分の生活を振り返り、まわりの人のことをしっかりと考え、落ち着いた生活を送れるよう、授業や部活動、委員会や係活動などで自分を磨いていってください。今後のさらなる「躍進」を期待しています。

最後になりますが、秋休み、生活リズムを崩さずに、10月17日に元気な姿を見せてほしいと思います。



（令和6年度 前期終業式 校長講話より）